

## 第5節 まとめ

本章では、実施モデル構築に関する検討項目の整理を行った。

第1節では、検討項目整理に関する概要を述べ、「受講者募集」、「講座実施」、「教育プログラム」、「eラーニング」の大項目を提示した。そして、「受講者募集」、「講座実施」と「eラーニング」については、さらに中項目・小項目と検討する事項を具体化した。

第2節では、今年度実施した2種類の調査「【調査A】ゲーム会社等における外国人雇用及び海外進出に関する実態調査」と「【調査B】コンテンツ及びIT、情報通信系企業における外国人材受け入れ事例調査」の結果から、検討項目の具体化のための知見を得た。「【調査A】」からは、「受講者属性」の項目の「役職・職種」、「【調査B】」からは「レディネス」の項目を具体化した。

第3節では、実施モデルを構築するにあたり検討すべき項目の整理に参考とすることができる外国人受け入れ事例集や同テーマに関する書籍及びカリキュラム開発に知見を与える研修、セミナー、eラーニング教材等の事例を紹介した。ここでは、まだ具体化しきれていなかった「教育プログラム」や「eラーニング」に関する項目の具体化をするにあたって参考となる知見を多く得ることができた。

第4節では、既に設定していた検討項目と本年度の調査、事例集、研修、eラーニング教材から得た知見を参考に作った項目を組み合わせ、来年度の講座プロトタイプにおいて必要となる実施モデル構築に関する検討項目を具体化した。さらに、それらを整理し表にまとめて提示した。